

みやび新聞



みやびホームページ
fukufukukai.com

平成31年4月発行
社会福祉法人ふくふく会
みやび
羽曳野市西浦2-1844-1

さわやかな季節を迎え、皆様いかがお過ごしでしょうか。
介護や認知症のことなど、お困りの事がありましたら
お気軽に「みやび」にご相談下さい。

おれんじがふえみやび

毎月第4日曜日開催

AM10:00 ~ PM4:00

OPEN

4月28日

5月26日

6月23日

憩いの場として近隣住民の方も、ご自由にお越し下さい!



全品100円(お菓子付)

珈琲・アイス珈琲・紅茶・アイ스티ー
ココア・ジュース・梅昆布茶・柚茶



かふえみやびスケジュール

6月23日 13:00~15:00

一筆箋(絵手紙)体験教室

上記教室は「かふえ」にて飲料のご注文いただかなくても、どなたでも無料で参加して頂けます。

当日かふえにお越し下さい、皆さまのご参加お待ちしております。

スタッフ・ボランティア募集

みやびでは介護職員を募集しています。
ボランティアさんの受け入れもしています。

- グループホームみやび・みやびのもりパート介護職員募集
仕事内容 グループホームにお住まいの高齢者への介護、支援
- グループホームみやび・みやびのもりボランティアさん募集
バーベキュー大会・流しそつめん大会・夏祭り・バザー等の行事のお手伝い
かふえみやびのお手伝い / 花見・紅葉などの行楽外出のお手伝い



最近のニュース

新元号「令和」に決定!

「令和には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つという意味が込められている」

新元号の選定作業で、政府が示した6つの原案すべてが明らかになり、新元号に決まった「令和」以外は、

▽「英弘(えいこう)」

▽「久化(きゅうか)」

▽「広至(こうし)」

▽「万和(ばんな)」

▽「万保(ばんぼう)」の5つの案でした。

二松学舎大学の塩沢一平教授によりますと「令和」の典拠となった万葉集の序文というのは、あとに続く32首が詠まれた背景などを説明した文章です。

今回の序文のあとには当時、太宰府の長官だった大伴旅人の邸宅で開かれた宴席で、集まった32人が詠んだ梅にまつわるうたがつつづられています。

典拠された序文は「春の初めの良い月にさわやかな風が柔らかに吹いている。その中で、梅の花が美しい女性が鏡の前でおしろいをつけているかのように白く美しく咲き、宴席は高貴な人が身につける香り袋の香りのように薫っている」という意味だということです。

みやび各事業所の紹介

お問い合わせ

TEL 0120-290-382

グループホームみやび・みやびのもり

認知症高齢者の住居施設です。認知症になっても生き生きと暮らしてもらえるように、家事活動を重要視しています。またレクリエーションや外出など楽しみをもって暮らしてもらえるようにしています。みやび3フロア、みやびのもり2フロアで1フロア(ユニット)9名全45名定員となっています。

デイサービスセンターみやび

在宅の高齢者の方が日帰りで食事・入浴・レクリエーションなどを楽しむことができるサービスです。利用者同士の交流の場、趣味などによる気分転換の場としても利用でき、ご家族の介護負担軽減にも役立ちます。

ケアプランセンターみやび

住み慣れた自宅で安心した生活を送れるように、皆様の想いも大切にしながら、ケアプランの作成をお手伝いします。介護にお困りの方のなんでも相

ホームヘルプステーションみやび

ホームヘルパーがご自宅に訪問して、日常生活の自立を支援するためのサービスです。ひとりひとりの状況に応じた在宅生活を不安なく過ごして頂けるように支援します。利用者のできる事を少しでも増やせるよう、利用者の言葉に耳を傾け笑顔での訪問をモットーに援助します。



みやびの行事報告



(右)お正月



(下)善哉会



(右)スイング
バイキング



今後の行事予定

4月 石川河川公園野外BBQ

5月 全体外出

6月 昼食バイキング

7月 みやび夏祭り

趣味の広場

※高齢者施設が選ぶ

人気春歌ベスト5♪

- 第1位 さくらさくら ♪さくら さくら やよいのそらは
- 第2位 春の小川 ♪は～るのおがわはさらさらいくよ
- 第3位 花 ♪は～るのうらのすみだがわ
- 第4位 東京の花売り娘 ♪あおいめをふく やなぎのしたで
- 第5位 春が来た ♪はるがきた はるがきた どこにきた

春歌以外では

- ①「上を向いて歩こう」②「青い山脈」③「瀬戸の花嫁」④「リンゴの唄」
- ⑤「お富さん」がベスト5に入っています。



最近の記憶はあまりないけれど、曲が流れると歌詞も見ずに歌われ、よく憶えておられ驚くほどです!!歌う事で笑顔になり良い事づくめです。
皆さまも春の風を感じながら春歌を楽しく歌ってみてはいかがでしょうか!



認知症のお話し Vol.6

第6回 認知症のイメージ

皆さんは「認知症」と聞いて、どのようなイメージをもたれるのでしょうか。人それぞれ異なると思いますが世間の声を聞くと・・・

- ①介護が難しい・迷惑をかける
- ②家族や地域・周囲に迷惑をかける・精神的、身体的に負担をかけてしまう
- ③不安・大変
- ④人の世話を受けないと生活できない・日常生活が送れない
- ⑤身内の事を忘れてしまう
- ⑥人間としての尊厳が失われる



⑦家族との関係が悪くなる・・・等のイメージがあるようです。確かに、このような事がない訳ではありませんが、正しく認知症について知って頂ければ少なからず解消されるのではないのでしょうか。

④について、決して初めから何もかもが出来ない訳ではありません。進行するにつれて出来ない事は増えてきますが、誰かに教えてもらったり、手を貸してもらえれば出来る事もたくさんあります。早期発見と正しいケアで進行を緩やかにすることは可能です。ですので「あれ?」と思う事があれば「自分は大丈夫」等と思わず受診を試みましょう。もしも「認知症」と言われたら落胆したり悲観的になってしまうかもしれませんが、早い段階で正しいケアを受けた方が穏やかに尊厳のある生活を送る事ができるのではないのでしょうか。何か不安や疑問・質問等があれば、気軽にみやびへご相談下さい。定期的に「認知症知っと講座」も開催しています。

<こぼれ話>

認知症のあるA子さんはスポンジを使って食器を洗うことができません。使い方等説明しても、手を貸してみても片手で食器を持って水ですすぐだけ。けれども米研ぎをお願いすると、自分一人で綺麗に研がれ水の加減も自分で調整されるのです。できない事ばかりではないのです!

羽曳野市介護施設情報

グループホームについて

グループホームとは…認知症の高齢者が少人数(5～9人)で共同生活を送りながら専門スタッフによる身の回りの世話や介護、機能訓練、レクリエーションなどを受ける事で認知症の症状の改善を図る施設です。

※最近では7割位のグループホームで看取りを行っている。

◆入所基準◆

要支援2または要介護1以上の認知症の診断がある羽曳野市にお住まいの方。

★メリット★

- スタッフが常駐している。
- レクリエーションが充実の所も多い。
- 小規模で家庭的である。

★デメリット★

- 医療ケアには基本対応していない。
- 同一市内在住の人しか利用できない。

- 初期費用0～30万円位、月額費用14～20万円位と利用料が比較的高い。

